

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	トルカブ錠 160mg トルカブ錠 200mg	劇 市販直後調査 2024年5月～2024年11月
(英名)	Capivasertib	
(規格・含有量)	1錠中 カピバセルチブ 160mg/200mg を含有	
(一般名)	カピバセルチブ	
(メーカー名)	アストラゼネカ	
【薬価収載日】	2024年5月	
【薬価】	1錠 9,263.50円(160mg)/11,244.30円(200mg)	
【薬効コード】	4291	
【薬効分類名】	抗悪性腫瘍剤(AKT阻害剤)	
【効能・効果】	内分泌療法後に増悪した PIK3CA、AKT1 又は PTEN 遺伝子変異を有するホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌	
【用法・用量】	フルベストラントとの併用において、通常、成人にはカピバセルチブとして1回400mgを1日2回、4日間連続して経口投与し、その後3日間休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。	

詳細は添付文書等をご参照ください。

削除医薬品通知

アデラビン 9号注 1mL	10/1 削除
ネオラミン・スリービー液(静注用)	10/1 削除

後発医薬品採用通知

変更後	変更前
● <u>10月1日より変更</u> スガマデクス静注液 200mg シリンジ「マルイシ」	ブリディオ静注 200mg

販売中止による医薬品変更通知

変更後	変更前
● <u>在庫消尽後変更</u> クリンダマイシンリン酸エステル注射液 600mg「サワイ」 チザニジン錠 1mg「日医工」 レパグリニド錠 0.5mg「サワイ」	クリンダマイシンリン酸エステル注 600mg「F」 チザニジン錠 1mg「テバ」 シュアポスト錠 0.5mg

発売日延期のため名称変更時期延期

変更後	変更前
● <u>在庫消尽後変更</u> マドパー配合錠 L100	マドパー配合錠

※マドパー配合錠 L50 のオーダー開始日は、マドパー配合錠 L100 の変更日と同日となります。

名称変更

変更後	変更前
● <u>9/20 変更済み</u> ストレプトマイシン硫酸塩注射用 1g「明治」	硫酸ストレプトマイシン注射用 1g「明治」

出荷停止により欠品

シオゾール注 25mg	2024 年 9 月 30 日 オーダ停止
ファーストシン静注用 1g	2024 年 9 月 30 日 オーダ停止

出荷停止により今後欠品となる薬品

ソフラチュール貼付剤 10 cm

供給再開によるオーダ再開について

パルクス注ディスポ 10 μ g	2024 年 9 月 20 日 オーダ再開済み
----------------------	-------------------------

安定供給となった薬品

コントミン糖衣錠 12.5mg
コントミン糖衣錠 25mg
コントミン糖衣錠 50mg

適応追加通知

レキサルティ OD 錠 1mg 2mg	<p>【効能・効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○統合失調症 ○うつ病・うつ状態(既存治療で十分な効果が認められない場合に限る) ○アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感、易刺激性、興奮に起因する、過活動又は攻撃的言動 <p>【用法・用量】</p> <p>〈アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感、易刺激性、興奮に起因する、過活動又は攻撃的言動〉</p> <p>通常、成人にはプレクスピプラゾールとして 1 日 1 回 0.5mg から投与を開始した後、1 週間以上の間隔をあけて増量し、1 日 1 回 1mg を経口投与する。なお、忍容性に問題がなく、十分な効果が認められない場合に限り、1 日 1 回 2mg に増量することができるが、増量は 1 週間以上の間隔をあけて行うこと。</p> <p>〈他〉省略</p>
ノボセブン HI 静注用 1mg シリンジ 2mg シリンジ 5mg シリンジ	<p>【効能・効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○血液凝固第Ⅷ因子又は第Ⅸ因子に対するインヒビターを保有する先天性血友病患者の出血抑制 ○後天性血友病患者の出血抑制 ○先天性第Ⅶ因子欠乏症患者における出血傾向の抑制 ○グランツマン血小板無力症患者の出血傾向の抑制 <p>【用法・用量】</p> <p>本剤は製剤に添付された専用溶解用液を全量用いて溶解し、2～5 分かけて静脈内に注射する。</p> <p>〈グランツマン血小板無力症患者の出血傾向の抑制〉</p> <p>80～120μg/kg(4.0～6.0KIU/kg)を止血が得られ、臨床的改善が観察されるまで、1.5～2.5 時間ごとに投与する。</p> <p>〈他〉省略</p>
パドセブ点滴静注用 20mg 30mg	<p>【効能・効果】</p> <p>根治切除不能な尿路上皮癌</p> <p>【用法・用量】</p> <p>通常、成人には、エンホルツマブ ベドチン(遺伝子組換え)として 1 回 1.25mg/kg(体重)を 30 分以上かけて点滴静注し、週 1 回投与を 3 週連続し、4 週目は休薬する。これを 1 サイクルとして投与を繰り返す。ただし、1 回量として 125mg を超えないこと。なお、患者の状態により適宜減量する。ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)と併用する場合は、通常、成人には、エンホルツマブ ベドチン(遺伝子組換え)として 1 回 1.25mg/kg(体重)を 30 分以上かけて点滴静注し、週 1 回投与を 2 週連続し、3 週目は休薬する。これを 1 サイクルとして投与を繰り返す。ただし、1</p>

	<p>週連続し、3週目は休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。ただし、1回量として125mgを超えないこと。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p>〈他〉省略</p>
<p>キイトルーダ点滴静注 100mg</p>	<p>【効能・効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○悪性黒色腫 ○切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ○非小細胞肺癌における術前・術後補助療法 ○再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫 ○根治切除不能な尿路上皮癌 ○がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSI-High)を有する固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る) ○根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 ○腎細胞癌における術後補助療法 ○再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌 ○根治切除不能な進行・再発の食道癌 ○治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSI-High)を有する結腸・直腸癌 ○PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌 ○ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術前・術後薬物療法 ○がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌 ○がん化学療法後に増悪した高い腫瘍遺伝子変異量(TMBHigh)を有する進行・再発の固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る) ○進行又は再発の子宮頸癌 ○再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫 ○治癒切除不能な進行・再発の胃癌 ○治癒切除不能な胆道癌 <p>【用法・用量】</p> <p>〈切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌、再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫、根治切除不能な尿路上皮癌、がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-Highを有する固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る)、再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌、治癒切除不能な進行・再発のMSI-Highを有する結腸・直腸癌、がん化学療法後に増悪したTMB-Highを有する進行・再発の固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る)、再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫〉</p> <p>通常、成人には、ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)として、1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注する。</p> <p>〈他〉省略</p>